



■力を合わせて力士に勝つぞ

大相撲名古屋場所前の6月30日、山響部屋の3力士が東部小学校を訪れました。三段目の二十城(はたちじょう)さん、序二段の大天佑(だいてんゆう)さん、武の湖(たけのうみ)さんの3力士と土俵に見立てたマットで対戦する児童たち。周りの応援団からの声援を受け、みんなで力を合わせて力士をマットの外へ押し出すと大喜びしていました。

主な内容

- ②～⑤ ほたるサミットを開催
2016ほたるサミットin阿久比から、「自然と人間の共生」を目指すことを全国へ発信しました。
- ⑥ページ 年金生活者等支援臨時福祉給付金について
申請期限が迫っています。対象の方はお早めに申請してください。
- ⑨～⑩ 多目的ホール(仮称)の愛称を募集
新しいホールに素敵な愛称をつけてください。
- 18ページ 小学校プールを一般開放
夏休みは友達や家族と小学校プールに出掛けましょう。



自然と人間の共生 ホタルを守ろう



ホタルの里づくりを推進する全国6市町の代表者が6月18日、阿久比町に集い、「2016ほたるサミット in 阿久比」を開催しました。今回のサミットは、ホタル保護を通じて「自然と人間の共生」を目指すことを、阿久比町から全国に向けて情報発信しました。

勤労福祉センター（エスペランス丸山）で開かれたサミットは、平成元年から参加市町の持ち回りで行われており、今回で28回目です。阿久比町での開催は6年ぶり4回目で、町内外から約350人が参加しました。

「ほたるサミット」は、ホタルの保護を通じて、自然環境を悠久に守る道を模索するため、ホタルの里づくりを推進する市町の代表者が一堂に会し、活力あるふるさとづくりを考える交流の場です。今回サミットに参加したのは、和歌山県紀の川市、岡山県真庭市、福岡県北九州市、山口県下関市、滋賀県米原市、そして阿久比町の6市町です。

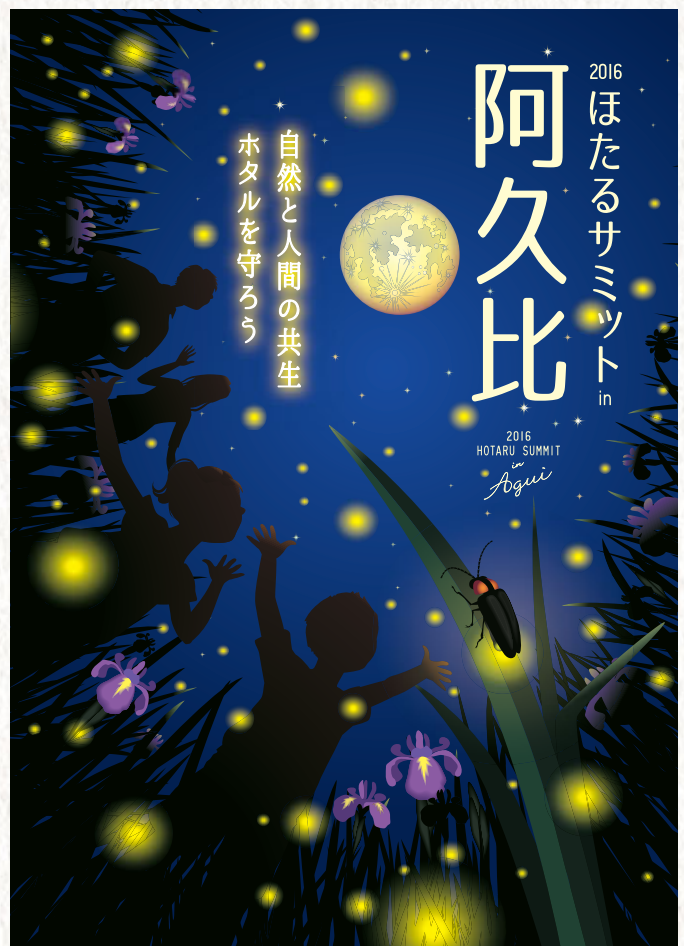
開催地を代表して竹内町長は「県内でも人口増加が著しい阿久比町ですが、残念ながらホタルの数については減ってしまっているのが現状。このサミットを通じて、『人とホタルが共生』できる自然環境を作るにはどうしたら良いかを皆さんとともに考えていきたい」とあいさつ。来賓祝辞では大村秀章愛知県知事が「日本の里山のシンボルであるホタルを守るために、6つの市町が協力することは大変素晴らしいと思います。ホタルを通じて素晴らしい自然環境を守り、次世代へ引き継いでいってください」と述べました。

6市町の代表者が意見交換をする「ほたるフォーラム」では「自然と人間の共生 ホタルを守ろう」を

テーマに、それぞれの市町で行っているホタル保護の取り組み（4ページで紹介）などを報告しました。

古くから人間と共生してきたホタルは、環境の変化に敏感なため、自然環境のバロメーターとして貴重な役割を果たしています。ホタルの淡い光は、私たちに心の安らぎを与えてくれるだけでなく、その環境が安全であることまで教えてくれます。

今回の「2016ほたるサミット in 阿久比」は、ホタルを通して自然環境をどのように守っていくかを、今一度考える機会となり、次世代へ“ホタルの光”を引き継いでいくための、実り多きサミットとなりました。



ホタルの光が自然を思いやる心につながる

ほたるフォーラムの中で阿久比町からは、「あぐいほたるの日」や「ホタルと一緒に自然を守らナイト」を制定し、毎年町民の皆さんにホタルの保護や自然環境の大切さを考える機会としてもらっていることや、土壌汚染防止条例を施行し、阿久比の水と土を守っていることなどを発表しました。アドバイザーの田中環境省自然環境局生物多様性センター情報システム企画官は「子どもたちにホタルの舞う幻想的な光景を見せてほしい。その心に刻まれた光景が、大人になってからも自然を思いやる心につながる」とフォーラムをまとめました。



ほたるフォーラムを行う参加市町の代表者

ホタルを育てる喜びとやりがいを受け継いで

東部小児童が活動報告

開会式後には、東部小学校の児童たちが学校での取り組みについて報告しました。同校では、全児童がホタルを通じて環境について学ぶ「ホタル学習」に取り組み、生き物委員を中心にホタルの飼育活動を行っています。

6年生の24人が、「ホタル学習」の経験をもとにして、日ごろ行っているホタルの飼育活動や全校で取り組む「ホタル学習」の様子について、スライドや動画を使って分かりやすく発表しました。途中でクイズも

組み込まれ、来場者にも参加してもらいました。「ホタルを育てるのは大変だけれど、幼虫がだんだん大きくなる様子を見るのはうれしい」などと、児童一人一人がホタルを世話する大変さや、やりがいなどを語りました。「下級生にはホタルを大切にする伝統を受け継いでいってほしい。これからもホタルとともに自然を大切にしていきます」「阿久比町をホタルでいっぱいにしたいです」という力強い宣言で発表が締めくくられると、来場者から多くの拍手が送られました。



活動報告をする東部小学校の児童たち



チアダンスで華やかなオープニング



サミットオープニングでは、チアダンスチーム「チアキッズGOGO」が、元気なダンスを披露してくれました。かわいらしく踊る姿が会場の雰囲気を華やかにし、サミットの始まりを盛り上げてくれました。

武田邦彦さんが記念講演

サミットを記念して、大学教授の武田邦彦さんが「私たちの生活と環境」と題し、講演を行いました。さまざまな学術研究や自分の人生経験を基にして、おもしろおかしく話を進め、「私たちも自然の一部分。自然が元気でないと、私たち人間も元気に生活できない。豊かな自然が人間の生活を豊かにする」と来場者に自然環境の大切さやよりよく生きるためのヒントについて話しました。



2016 ほたるサミット in 阿久比

参加市町の取り組み

昭和27年に天野川のゲンジボタルが国の特別天然記念物に指定され、平成19年には米原市蛍保護条例を市全域に拡大し、ホタル保護と環境保全の意識高揚に努めています。「ホタル」を市のシンボルと位置付け、市民やボランティア団体などとの協働により、バトロールやカワニナの養殖、小学校での環境学習などを通してホタル保護活動に取り組んでいます。

滋賀県 米原市
 ホタルが輝き
 笑顔あふれる希望都市
 まいばら

岡山県 真庭市
 豊かな自然と地域資源を
 生かした人と環境にやさしい
 真庭市

ホタルの生息地として広く知られている北房地域では、昭和45年に地域の住民が保護団体を結成。現在は、「北房ホタル保存会」が中心となって、シーズン前に河川清掃や草刈りといった生息環境保護、遮光幕の設置による光害防止活動などを行っています。

また、「北房ホタルの文化推進継承の会」が、小学校や住民を巻き込んだ学習活動や発表会を毎年実施しています。

愛知県 阿久比町
 「ホタル飛びかう、
 豊かな自然を守ります」

サミットのテーマでもある「自然と人間の共生 ホタルを守ろう」を合言葉に、「ホタル飛びかう住みよい環境づくり」を目指し、昭和58年からヘイケボタルの調査研究を行っています。

「ふれあいの森ホタル養殖場」は、1年を通してホタルの生態が観察できるように開放し、6月下旬の「ほたる観察会」では夜間開放やポスター展示を行っています。また、白沢ホタルの里でも6月中旬から7月初旬まで観察会を開催しており、ホタルを通じて命と環境保護の大切さを来場者に伝えています。

さらに、町内の全小中学校では、ホタルの生息分布調査などに取り組んでいます。なかでも東部小学校では飼育活動を行い、6月にはホタル鑑賞会を開催し、全児童がホタルを通して環境の大切さを学んでいます。

平成23年度からは、養殖場で飼育しているホタルの幼虫を養殖場の外へ放流しています。

山口県 下関市
 「ホタルのひかり」と
 「人のひかり」

豊田地域では平成元年から町内の小中学生を対象に「ホタル情報員」制度を開始し、ホタルの発生状況を毎日モニタリングしています。これらの情報を基に、ホタルの生息図「ホタルマップ」を作成し、追跡調査などを継続して実施しています。

また、ホタルの飼育・観察・研究活動を通じて、生態学習や保護保全活動に取り組むなど、自然環境の保全および普及啓発活動を推進してきた功績が認められ、下関市立西市小学校が、平成27年度「みどりの日」自然環境功労者環境大臣表彰を受賞しました。

和歌山県 紀の川市
 豊かな自然を守り、
 自然とのふれあいを大切に

各生息地域では、地元ボランティアによって、観賞会やホタル祭りなどを開催し、自然環境保護に取り組んでいます。

そのひとつ貴志川町では、ホタルが壊滅に近い状態でした。そのことを憂う住民の声に対して中学生たちが、昭和50年にゲンジボタルの調査に立ち上がり、その5年後には、2万匹を放流できるまでになりました。現在は、地元保護団体が飼育活動に努めています。

また、ホタルの自然発生が活発な地域では、河川清掃を始め水辺環境を守るために、ホタル保存会の会員や地元の子もたちが地道な活動を行っています。

福岡県 北九州市
 ほたるのふるさとづくり
 ～ホタルと共生できる
 都市を目指して～

昭和54年に始まった市民の手によるホタル保護育成活動は、その後、市内の約40団体に活動が広がり、現在では、60を超える河川でホタルが見られるようになっていました。

平成14年に「北九州市ほたる館」、平成25年に「香月・黒川ほたる館」がそれぞれ開館。これらの施設を拠点として、ホタル保護育成活動をサポートする「ホタルアドバイザー」の派遣、ホタルの生態を学ぶ「ほたると水辺の環境学習会」の開講、自分のホタルを育てる「マイボタル」制度など、ホタルについて学び、体験する事業を進めています。





▲共同宣言を読み上げる竹内町長

共同宣言を发表

ホタルの保護活動に努め、「自然と人間の共生」を目指す



▲次回サミット開催地を紀の川市へ引き継ぐ

フォーラムの後には、ほたるサミット参加6市町の首長名で、「共同宣言」を読み上げ、ホタルの保護活動を通して多様な生物の保全を推進することなどを確認しました。

最後に阿久比町長から紀の川市長へ、次回開催地の引き継ぎが行われました。

2016 ほたるサミット in 阿久比 共同宣言



私たちのまちは、豊かな水と緑に恵まれ、「ホタル」とふれあうことのできる環境にあります。幻想的な光を放ちながら飛び交うホタルは、人々の心を和ませ安らぎを与えてくれるだけでなく、自然環境のバロメーターとして重要な役割を果たすまちの宝物です。

これからも、ホタルの飛び交う豊かな自然を守り続けるためには、自然の動植物の生息環境を保全するとともに、自然を思いやる心を次世代に伝えていく必要があります。

ここに、ホタルの里づくりを推進する指導者が一堂に会し、ホタルの保護を通じて自然環境を悠久に守る道を模索するため、「2016 ほたるサミットin阿久比」を開催し、次のことを確認しました。

- 一、ホタルを通じて、幅広い分野で交流を深めるとともに、環境保全施策等について情報交換を行います。
- 一、ホタルにも人にも安全ですみよい環境づくりに努め、自然との共生を目指します。
- 一、水と緑に恵まれた自然環境を活かし、ホタルの保護活動を通して多様な生物の保全を推進します。
- 一、住民と行政が協働し、地域間、世代間の交流を図りながら、ホタルの棲み続ける活力あるまちづくりを推進します。
- 一、自然の大切さを学ぶ環境教育づくりの推進に努め、自然を思いやる心と輝くホタルの光を次世代へつなげていきます。

以上、友愛と協調に基づいて、ここに宣言します。

平成28年6月18日

ほたるサミット参加市町

和歌山県 紀の川市長

中村 慎司

山口県 下関市長

中尾 友昭

岡山県 真庭市長

太田 昇

滋賀県 米原市長

平尾 道雄

福岡県 北九州市長

北橋 健治

愛知県 阿久比町長

竹内 啓二



年金生活者等支援臨時福祉給付金(高齢者向け給付金)の 申請期限は8月2日!

まだ申請をしていない方は、期限までに手続きをしてください。

原則として、期限を過ぎた申請は受け付けすることができませんのでご注意ください。

■対象者 (以下の条件を全て満たす方)

- ①平成27年1月1日時点で阿久比町に在住の方
- ②平成27年度分の住民税が課税されていない方
(ただし、課税されている方に生活の面倒を見てもらっている方、生活保護を受けている方は除く)
- ③平成28年度中に65歳以上になる方

■支給額 1人につき30,000円(1回限り)

■申請期限 8月2日(火)

■申請方法

住民福祉課社会福祉係窓口へ提出または郵送
 ※ 土曜日、日曜日、祝日を除く午前8時30分～午後5時15分にお越しください。

※ 郵送の場合は、消印の日付を申請日とみなします。

■申請書類

▽必要事項を記入し、押印(対象者全員分)した申請書

▽本人確認ができる書類(対象者全員分)

▽口座が確認できる書類(平成27年度臨時福祉給付金と同じ口座への振り込みを希望される方は不要)

※ 申請書類に不足があると支給されませんので、ご注意ください。

■その他 代理人が申請手続きをされる方、ご自身が該当するか分からない方は、一度お問い合わせください。

■申請・問い合わせ先

住民福祉課社会福祉係
 ☎(48)1111 (内1121・1122)

健康診査を実施しています

～あなたとあなたの大切な人のために、健診を受けませんか～

町では、特定健康診査、後期高齢者医療健康診査を実施しています。詳細は、対象の方へ5月に送付している案内・受診券をご確認ください。

集団健診、個別健診のいずれかの方法で受診できます。

【集団健診】

■日 時 (時間は受付開始時間と終了時間です。)

▽7月26日(火) 午前9時30分～午前11時
午後1時30分～午後3時

▽7月28日(木) 午後1時30分～午後3時

▽7月29日(金) 午前9時30分～午前11時

■場 所 勤労福祉センター(エスペランス丸山)

【個別健診】

■期 間 8月20日(土)まで

■場 所 町内の一部医療機関

■問い合わせ先

住民福祉課国保年金係
 ☎(48)1111 (内1116)



“社会を明るくする運動”講演会を開催(更生保護女性会主催)

「更生保護活動・非行防止」の意識を高めるため、入場無料の講演会を開催します。皆さん、ぜひご参加ください。

■日 時 7月30日(土)午後1時30分～午後3時

■場 所 勤労福祉センター(エスペランス丸山)

■講 師 高坂 朝人さん(NPO法人再非行防止サポートセンター愛知理事長)

■演 題 「自分と未来は変えられる」・・・でも一人では変えられない

～正しい言葉を聞きたいのではなく、信頼できる人の言葉を聞きたい～

※ 託児を利用できます。予約が必要ですので、ご希望の方は、7月22日(金)までにお申し込みください。(先着3人で、未就学児に限ります。)

■申し込み・問い合わせ先 住民福祉課社会福祉係 ☎(48)1111 (内1121)



まちの話題

Topics of a town

阿久比の初夏を彩るホタル ～美しい光で来場者を魅了～

「ほたる観察会」が、6月17日～19日にふれあいの森で行われ、町内外から約1,700人が訪れました。真っ暗な養殖場の中で、ホタルが放つ淡い光を楽しむ来場者の皆さん。隣接する観察室では、ホタル専門員の説明を聞きながら小さな卵や幼虫を興味深そうに眺めていました。体育室では町内の小中学生が描いたホタル保護の啓発ポスターの優秀作品が貼り出されました。



〈美しく光るホタルをゆったり鑑賞〉



〈専門員の説明を聞く来場者〉



〈ホタル保護啓発ポスターを見る来場者〉

●90歳を迎えてもまだまだ元気



〈名誉会員賞を受賞した宮崎さん〉

全国食生活改善推進員協議会から名誉会員賞を贈られた、町食生活改善推進員の宮崎久子さん（阿久比）が、6月21日に町長室を訪れました。名誉会員賞は、90歳を迎える食生活改善推進員に対して贈られる賞です。宮崎さんは、昭和60年から30年にわたり、町食生活改善推進員として活動し、現在も健康まつりなどの行事で仲間とともに、健康的な献立の提案といった活動を続けています。「うれしいというよりも驚いています。長く続けてこられたのも、同じ食生活改善推進員の皆さんのおかげです。健康の続く限り活動をしていきたいです」と語りました。

●子ども用品リユース市を今年も開催



〈おもちゃを選ぶ来場者〉

使わなくなった子ども用品を、もう一度誰かに使ってもらえるよう、希望者に無料で提供する大人気の「子ども用品リユース市」。本年度の第1回目が6月21日に勤労福祉センター（エスペランス丸山）で行われ、町内外からおよそ130人が来場しました。訪れた親子連れなどは、会場にずらりと並んだ洋服やおもちゃなどの中からお目当ての物を選んでいました。チャイルドシートや自転車といった大物は、抽選で提供されました。「もらうからには、自分も使わなくなった物はリユース市に出しています」と話す来場者もあり、リユースの輪が広がりをみせています。

オアシススケッチ

Oasis sketch

●硬式野球で全国大会出場



〈町長に意気込みを語る宮地さん〉

日本リトルシニア第7回林和男旗杯国際野球大会兼信越連盟創立40周年記念全国選抜野球大会（7月22日～26日、長野県で開催）に出場する宮地颯さん（阿久比中学校3年）が6月27日、町長に全国大会の出場報告をしました。硬式野球チーム「知多リトルシニア」に所属する宮地さんは、平日は中学校の陸上部で活動し、土日に野球の練習に励んでいます。予選の大会には三塁手として出場し、全国大会出場に貢献しました。本番に向けて「早くけがを治して万全な状態で試合に臨みたい。一つずつ勝ちを積み重ね、優勝したい」と意気込みを語りました。

●自分を律する大切さを学ぶ



〈保護司の話聞く生徒たち〉

町内の保護司による非行防止講話が6月16日、阿久比中学校で行われました。この講話は毎年1年生を対象に行われており、各クラスに入った保護司は、自身の仕事内容や罪を犯した少年の処分方法などについて説明しました。そして、保護司としての経験を踏まえ、中学生が陥りやすい犯罪について紹介し、「自分で物事の善悪を判断できるように努力することが大切。困ったことがあったら身近な大人に相談して」と訴えました。講話を受けた生徒は「悪いことをするとどうなってしまうかがよく分かった。そうならないよう自分を強く持ちたい」と話しました。

●町民が集い、安全・安心を誓う



〈大会宣言文を全員で読み上げる参加者たち〉

阿久比町安全安心町民大会が6月29日、勤労福祉センター（エスペランス丸山）であり、交通安全推進協議会や安全で住みよいまちづくり推進協議会の方など90人が参加しました。山本半田警察署長が阿久比町の犯罪情勢について触れ、5月までの犯罪件数は前年比で15パーセント減、交通事故件数は35.6パーセント減と大幅に減少していることを紹介し、阿久比町を半田署管内で最も安全で安心な町だと評価していると話しました。最後に、参加者全員で各種宣言文を読み上げ、「安全で安心して暮らせるまちづくりを目指すこと」「地域一体となって飲酒運転を根絶すること」を誓いました。

●新酒鑑評会で8年連続金賞



〈受賞報告に訪れた新美さん(中)と神谷さん(右)〉

平成28年全国新酒鑑評会で金賞に選ばれた、大吟醸「ほしいずみ」を製造する丸一酒造株式会社（植）の新美尚史さんと神谷尚宏さんが6月21日、町長に受賞報告をしました。大吟醸「ほしいずみ」は、同鑑評会において8年連続の金賞受賞となる上、平成28年越後流酒造技術選手権大会でも、地元新潟県の酒蔵を抑えて第1位に輝きました。新美さんは「連続受賞は安定した高い技術力の証明。だからこそ、うれしいというより、ほっとした気持ちの方が強い。これからもおごらず、真面目に、そして誠実に、おいしい酒造りに励みたい」と語りました。

多目的ホール（仮称）の愛称を募集します

～あなたがホールの名付け親～

平成29年4月のオープンを目指し、庁舎棟南側にホール棟の建設を進めています。この施設は、通常は大広間のような平土間利用を中心とし、発表会や講演会などの催事には最大400席の可動席を展開し、さまざまなイベントに対応します。また、災害時には、大きな平土間空間をいかし、耐震構造を備えた避難所として機能します。

新しくできる文化・防災の拠点と、皆さんに親しみをもって利用していただけるよう、施設の愛称を広く募集します。たくさんのご応募をお待ちしています。

■応募方法

町ホームページから直接応募してください。応募用紙を利用する場合は、裏面を利用するか町ホームページから入手し、持参、郵送またはFAXで送付してください。

また、官製はがきなどで応募される場合は、以下の項目を記載してください。

【応募に記載する項目】

- ▽愛称（ふりがな）
- ▽愛称を考えた理由
- ▽氏名（ふりがな）
- ▽郵便番号
- ▽住所
- ▽電話番号（自宅・携帯）
- ▽勤務先または通学している学校名（学年）

■応募資格

町内外を問わず、どなたでも応募できます。

■応募期限

8月31日（水）必着

■応募規定

- ▽応募作品は、自作で未発表のものに限ります。
- ▽一人で何点でも応募できます。

■審査基準

親しみやすく、文化活動の交流拠点としてふさわしいもの

■選考方法

応募いただいた作品の中から、町で審査し決

定します。決定した愛称に複数の応募者がいる場合は、抽選により命名者代表を決定します。

■発表方法

命名者代表の方に直接通知します。平成29年3月30日（木）に予定しているホール棟竣工式（仮称）で、命名者代表の方にも参加していただき、決定した愛称の発表を行います。

その後、広報紙や町ホームページ、報道機関などを通じて公表も行います。

■その他

- ▽採用した作品に関する諸権利は、阿久比町に帰属するものとします。
- ▽応募作品が他者の権利を侵害すると判明した場合や、その他応募規定に違反していることが認められた場合は、結果発表の後であっても、採用を取り消すものとします。
- ▽作品の一部を補作して使用する場合があります。
- ▽応募にかかる費用は応募者の負担とします。
- ▽応募者の個人情報他は他の目的には一切使用しません。ただし、命名者代表の方については、作品とともに氏名、住所の一部、職業（または学校名と学年）を広報紙、町ホームページ、報道機関などで式典の写真とともに公表させていただきます。

■応募・問い合わせ先

阿久比町役場検査財政課「ホール愛称募集」係
〒470-2292

愛知県知多郡阿久比町大字卯坂字殿越50

☎0569(48)1111（内1313）

FAX 0569(48)0229

ホームページ

<http://www.town.agui.lg.jp/ka/holeaisho.html>

皆さんからのご応募をお待ちしています。



愛知県阿久比町大字卯坂字殿越50
 阿久比町役場検査財政課「ホール愛称募集」係 宛
 FAX0569(48)0229

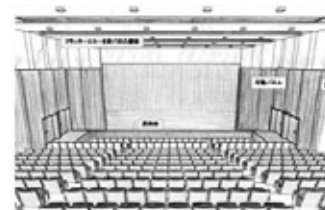
多目的ホール（仮称）愛称応募用紙

ふりがな		
愛 称		
愛称の理由 (この愛称を 考えた理由)		
ふりがな		
氏 名		
郵便番号		
住 所		
電話番号	(自宅)	(携帯)
勤 務 先		
学 校 名	(学年) 年	



新ホールは、壁面、床面ともに木質系の素材で計画しています。

(新ホールのイメージスケッチ)



阿久比町
子育て支援センター
あぐぴっぴ



問い合わせ先 ☎(47) 0369 (阿久比スポーツ村クラブハウス2階)

パパとあそぼう！

8月は、パパが積極的に育児に参加していただけるように、手作り遊びコーナーを行います。

お盆休み中も、いつもどおりやっています。ご夫婦はもちろんパパだけの来場も、大歓迎です！

ペットボトルシャワー



ヨット



ふみふみシャワー

おしゃべりルーム

「パパの子育て交流会」

バスタオルブランコなどのふれあい遊びもします。

子育て中のパパ同士で集まって、子育てについて話をしたり、一緒にふれあい遊びをしたりして楽しみませんか。たくさんのパパの参加をお待ちしています。

日時：8月10日(水) 午前10時30分～午前11時30分

場所：スポーツ村2階会議室

対象：3歳までの子どもを持つパパ

申し込み：親子10組(先着順)



ミニ講座 「簡単！親子で楽しめる描画遊び」

子どもはお絵かきが大好き！でも、「ママは苦手なの」と敬遠してしまうことはありませんか？

今回は、誰でもできる、簡単！楽しい！描画遊びの方法を教えてください。

日時：8月19日(金) 午前10時～午前11時

講師：保育絵画インストラクター

丹羽典子先生

場所：スポーツ村2階会議室

対象：2歳～3歳の子どもを持つ保護者

申し込み：15人(託児15人)



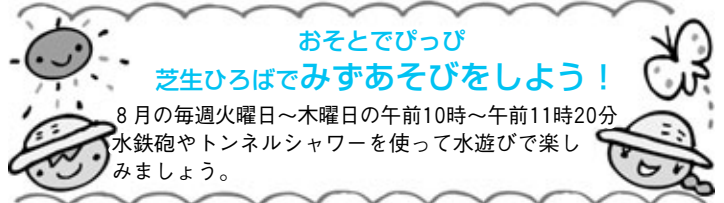
◆どの講座も7月19日(火)から26日(火)までに直接あぐぴっぴに申し込んでください(電話は不可)。参加希望者多数の場合は、抽選になります。当選された方には、後日連絡いたしますので、必ずあぐぴっぴの電話番号をスマートフォンや携帯電話に登録しておいてください。
※ 講座は町内在住の方に限らせていただきます。

おそとでびっぴ

芝生ひろばでみずあそびをしよう！

8月の毎週火曜日～木曜日の午前10時～午前11時20分

水鉄砲やトンネルシャワーを使って水遊びで楽しみましょう。



子育て支援センター

開所時間 午前9時～午後4時
(土曜・日曜日、祝日は休み)

あぐぴっぴカレンダー 8がつ

日	月	火	水	木	金	土
	1	2 おそとでびっぴ	3 おそとでびっぴ	4 おそとでびっぴ	5	6 休
<p>“おそとでびっぴ”では午前中に水遊びができます。親子とも、濡れても良い服装で遊んでください(サンダルがおすすめ)。飲み物・帽子・タオルは必ず持ってきてください。</p>						
7 休	8 ことばの相談室 すくすく相談日 心理士(予約制)	9 おそとでびっぴ	10 おそとでびっぴ おしゃべりルーム 「パパの子育て交流会」 (先着順)	11 山の日	12	13 休
14 休	15	16 おそとでびっぴ	17 おそとでびっぴ	18 おそとでびっぴ ♪あそびの広場♪ わくわくびっぴ広場 中央公民館103号室	19 ミニ講座 「簡単！親子で楽しめる描画遊び」 (予約制)	20 休
21 休	22 ことばの相談室 すくすく相談日 心理士(予約制)	23 おそとでびっぴ	24 おそとでびっぴ	25 おそとでびっぴ	26	27 休
28 休	29	30 おそとでびっぴ	31 おそとでびっぴ	<p>* 児童館は毎週月曜日休館。8月は12日(金)もお休みです。「あそびひろば」は8月いっぱいお休みします。 * ことばの相談室「すくすく相談日」は実施日が変更になる場合があります。予約時に確認してください。</p>		

すこやかたより

保健センター 通信

オアシスセンター1階
TEL (48) 1111
(内1520・1521)

胸部レントゲン検査を受けましょう

胸部レントゲン検査は、肺がんや結核の早期発見につながる大切な検査です。



【肺がんについて】

肺がんは、1960年代から80年代にかけて急激に増加しました。現在もがんによる死亡原因の第1位で、依然として増加する傾向にあります。

年齢別にみた肺がんの発生する頻度・死亡する割合（死亡率）は、ともに40歳代後半から増え始め、高齢になるほど高くなります。肺がんの症状に特異的なものはありませんが、ある程度進行した症例では、血痰、胸痛、せきなどがみられます。

【結核について】

結核は、結核菌という細菌が体の中に入ることによって起こる病気です。過去の病気というイメージがありますが、現在でも毎年およそ2万人が新たに感染しています。結核菌に感染しても、最初は症状が出ないことがあるうえ、咳・痰・胸の痛み・熱といったインフルエンザや風邪と似た症状が2週間以上続くため、結核とは気づきにくい場合が多くあります。

【早期発見のために】

肺がん、結核ともに、日本人に大変身近な病気です。気になる症状があったら早めに病院を受診することと、定期的に胸部レントゲン検査を受けることが大切です。

【無料の胸部レントゲン検査を実施】

町では、40歳以上の方を対象に、右記の日程で、胸部レントゲン検査を無料で実施しています。

予約は不要です。当日は、健康保険証・健康手帳（お持ちの方）をご持参ください。



■対象

町内在住・在勤で、平成28年度中に40歳以上になる方（昭和52年3月31日以前生まれの方）

■検査実施日時・会場

下記日程のいずれかで受診してください。

① 集団健診（基本健康診査、特定健康診査「国保」、後期高齢者医療健康診査）実施日時・会場

日 時	会 場
7月26日(火) 午前9時30分～午前11時 午後1時30分～午後3時	勤労福祉センター (エスペランス丸山)
7月28日(木) 午後1時30分～午後3時	
7月29日(金) 午前9時30分～午前11時	

② 胸部レントゲン検査実施日時・会場

日 時	会 場
8月1日(月) 午後2時～午後3時30分	宮津公民館
8月3日(水) 午後2時～午後3時30分	草木公民館
8月4日(木) 午後2時～午後3時30分	板山公民館
8月7日(日) 午後2時～午後3時30分	オアシスセンター (保健センター)
8月22日(月) 午後2時～午後3時30分	白沢区民館
8月29日(月) 午後2時～午後3時30分	オアシスセンター (保健センター)

※ 会場、日程によっては混雑が予想され、待ち時間が生じることがあります。また、駐車場が限られていますのでご了承ください。

■問い合わせ先

健康介護課保健係
☎(48)1111 (内1520)



8月の保健ガイド

キリトリ

開場	対象
時間	その他

お問い合わせ先 健康介護課保健係 ☎(48)1111(内1520・1521) ※場所の指定のない場合は保健センター(オアシスセンター1階)です。

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
7	1	2	3	4	5	6
■乳がん検診・子宮頸がん検診 ☎午前9時～午前11時 ☎申込者 ■胸部レントゲン検査・眼底検査 ☎午後2時～午後3時30分 ☎宮津公民館	■胃がん検診・大腸がん検診・前立腺がん検診(男性) ☎午前9時～午前11時 ☎申込者 ■胸部レントゲン検査・眼底検査 ☎午後2時～午後3時30分 ☎宮津公民館	■ちびシェフクラブ ☎午前10時～午後1時 ☎申込者 ■BCG接種 ☎午後1時30分～ (接種開始) 午後1時50分～ ☎平成28年2月5日～3月2日生まれ	■胸部レントゲン検査・眼底検査 ☎午後2時～午後3時30分 ☎草木公民館	■胸部レントゲン検査・眼底検査 ☎午後2時～午後3時30分 ☎板山公民館		
14	8	9	10	11	12	13
■乳がん検診 ☎午前9時～午前11時 ☎申込者 ■胸部レントゲン検査・眼底検査 ☎午後2時～午後3時30分	■乳児健診 ☎第2子以降 午後0時45分～ 第1子 午後1時40分～ ☎平成28年4月13日～ 5月9日生まれ	■後期離乳食講習会 ☎午前10時～ 午前11時30分 ☎平成27年11月生まれ	■山の日 ☎			
21	15	16	17	18	19	20
	■母子健康手帳交付 ☎午前10時～午前11時 ☎妊娠届出書の交付を受けた方	■1歳6カ月児健診 ☎午後1時～ ☎平成27年1月20日～ 2月23日生まれ ☎白沢区民館				■献血 ☎午前10時～ 午前11時40分 午後1時～ 午後4時 ☎アピタ阿久比店
28	22	23	24	25	26	27
	■母子健康手帳交付 ☎午前10時～午前11時 ☎妊娠届出書の交付を受けた方 ■胸部レントゲン検査・眼底検査 ☎午後2時～午後3時30分 ☎白沢区民館	■1歳6カ月児健診 ☎午前9時30分～午前11時 ☎平成27年8月生まれ ■3歳児健診 ☎午後1時～ ☎平成25年7月生まれ	■1歳児歯科相談 ☎午前9時30分～午前11時 ☎平成27年8月生まれ ■3歳児健診 ☎午後1時～ ☎平成25年7月生まれ	■2歳6カ月児歯科健診 ☎午前9時～午前11時 ☎平成26年1月～ 2月生まれ	■レディスがん検診 ☎午前9時～午前11時 ☎申込者	
28	29	30	31			
	■胃がん検診・大腸がん検診・前立腺がん検診(男女) ☎午前9時～午前11時 ☎申込者 ■ちびシェフクラブ ☎午前10時～午後1時 ☎申込者 ■胸部レントゲン検査・眼底検査 ☎午後2時～午後3時30分					



休日診療案内

7日(日) ちた整形外科クリニック 14日(日) 浅井外科
阿久比字東向山6-29 ☎(48)6300
11日(休) 山田内科 21日(日) 飯塚医院
草木字平井堀3 ☎(48)3737
福住字六反田1-9 ☎(48)2131

《休日診療担当医院》

診療時間
午前9時～正午

28日(日) ハーブ内科皮フ科
榎松字宮前67 ☎(48)9074



《休日診療歯科診療所》

診療時間
午前9時～午後1時(日曜日・祝日)

●半田歯科医療センター
半田市港町1-62 ☎(23)2636



《健康なんでも相談日》

受付時間
午前9時～午前11時、午後1時～午後3時

5日(金)、19日(金)
※ 赤ちゃんからお年寄りまで、身長・体重・血圧などを測定します。(電話相談も可)

図書館通信

《 今月のおすすめ 》 これ以外にも多くの
新着図書があります

一般書

『きみに贈る本』

中村 文則／佐川 光晴／
山崎 ナオコーラ／窪 美澄／
朝井 リョウ／円城 塔 著

『人生はマナーでできている』

高橋 秀実 著

『ウナギと人間』

ジェイムズ・プロセック 著
小林 正佳 訳

『ハーレーじじいの背中』

坂井 希久子 著

『プリンス・チャームングと 呼ばれた王子たち』

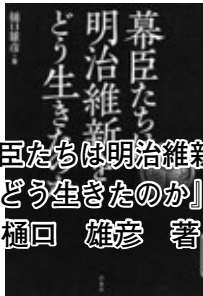
クリストファー・ヒーラー 著
石飛 千尋 訳

『基本がわかる！

キャンプレッシュブック』
竹地 里加子 編

『東海 親子で行きたい！

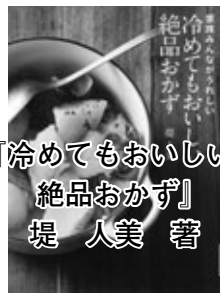
ファミリーキャンプ場完全ガイド』
地球デザイン 著



『幕臣たちは明治維新を
どう生きたのか』
樋口 雄彦 著



『疾風に折れぬ花あり』
中村 彰彦 著



『冷めてもおいしい
絶品おかず』
堤 人美 著

児童書・絵本

『よみがえれアイボ』

今西 乃子 著
浜田 一男 写真

『ちっちゃいさん』

イソール 作
宇野 和美 訳

『すべては平和のために』

濱野 京子 作

『ウミガメものがたり』

鈴木 まもる 作・絵



『こぞうさんのおきょう』
新美 南吉 作
鈴木 靖将 絵

阿久比町立図書館
☎(48)6231

8月の図書館カレンダー

※○印は休館日です。

日	月	火	水	木	金	土
☆	○1	2	3	4	5	6
7	○8	9	10	11	12	13
14	○15	16	17	18	19	20
21	○22	23	24	○25	26	27
28	○29	30	31	☆	☆	☆

開館時間

火曜日～金曜日 午前10時～午後6時

土曜日・日曜日・祝日 午前10時～午後5時

展示ホール



★阿久比みずゑの会水彩画展

7月21日(木)～7月31日(日)

★萌の会作品展

8月4日(木)～8月14日(日)

おはなし会

おはなしコーナーで、紙芝居や
絵本の読み聞かせなど子ども向け
の楽しい催しをします。

▽土曜日 午後2時30分～

▽日曜日と祝日

午前11時～、午後2時30分～

子どもと本を読もう！ ③⑧ 「阿久比町子ども読書活動推進計画」

図書館では、小学生に司書の仕事を体験して
もらう「あなたも図書館司書」などを行い、本
に親しみ、図書館への関心を深めてもらうよう
にしています。



図書館司書
体験の様子

おすすめの本

『声蛩』

万乃華 れん 作
丹地 陽子 絵
(小学校高学年向け)



『むしとりにいこうよ!』
はた こうしろう 作・絵
(幼児向け)

お知らせ

Information

●花かつみ作品展を開催

6月4日～19日にかけて一般公開された花かつみ園には、約4,500人の方が来園しました。

期間中に募集した、短歌や俳句、フォト俳句などの作品を展示します。

- 期間 8月6日(土)～17日(水)
- 場所 中央公民館ロビー

問い合わせ先

産業観光課観光係
☎(48)1111 (内線1226・1227)

●読書感想文書き方教室を開催

毎年夏休みの宿題として出される読書感想文に苦戦している小学生の皆さん。図書館で読書感想文の書き方をマスターしませんか。

本の読み方や感想文の書き方のコツを、先生から伝授してもらいましょう。

- 日時 8月6日(土)午前10時～正午
- 対象 小学生(1～3年生は保護者同伴)
- 定員 20人(定員を超えた場合は抽選)
- 講師 田中悦夫さん(元知多地方図書館教育研究部員)
- 持ち物 筆記用具、題材の本
- 申し込み方法 電話または直接図書館あないカウンターへ申し込んでください。
- 申込期限 7月29日(金)

申し込み・問い合わせ先

阿久比町立図書館 ☎(48)6231

●若者の就職に向けた無料相談を実施

働くことについてさまざまな悩みを抱えている若者やその保護者を対象にした無料相談を行います。

- 日時 8月17日(水)午前10時

～正午(以降、毎月第3水曜日に実施)

- 場所 役場2階相談室202
- 対象者 15歳から39歳までの無業状態の若者とその保護者

問い合わせ先

ちた地域若者サポートステーション
☎(89)7947
電子メール chitasapo@icds.jp
ホームページ
<http://chitasapo.icds.jp>

●在職者対象訓練「スキルアップ講座」受講者を募集

- 講座名 ティグ(TIG)溶接
- 対象者 ティグ(TIG)溶接によるステンレス鋼(薄板)の溶接方法を習得したい方
- 日時 9月10日(土)、11日(日)の2日間で、1日目は午前9時10分～午後4時30分、2日目は午前9時10分～午後3時40分
- 場所 県立岡崎高等技術専門学校
- 定員 11人(定員を超えた場合は抽選)
- 内容 ティグ(TIG)溶接機の取り扱いおよびステンレス鋼(薄板)の溶接作業
- 応募期限 8月18日(木)
- 受講料 2,300円(別途テキスト代1,944円(税込)必要)
- 持参品 筆記用具、作業服、帽子、安全靴

- 申し込み方法 往復はがきまたは電子メールで講座名、氏名、生年月日、郵便番号、住所、電話番号、職業を記入し、岡崎高等技術専門学校に送付してください。

申し込み・問い合わせ先

県立岡崎高等技術専門学校在職者訓練担当
〒444-0802 岡崎市美合町平端24番地
☎0564(51)0775
電子メール
okazaki-senmonko@pref.aichi.lg.jp

●愛知県警察官・警察職員を募集

平成29年4月採用予定の警察官・警察職員を募集します。

- 試験の種類
▽警察官A(大学卒程度)
▽警察官B(高校卒程度)
▽警察職員(高校卒程度)
- 受付期間 8月15日(月)～9月2日(金)(警察職員は8月31日(水))
- 試験日
▽警察官 9月18日(日)
▽警察職員 9月25日(日)
- その他 詳細は、愛知県警ホームページ採用情報で確認してください。

申し込み・問い合わせ先

愛知県警察本部警務課採用係
☎052(961)1479
ホームページ
<http://www.pref.aichi.jp/police/syokai/saiyou/index.html>

世界のアートと旅する芸術祭 あいちトリエンナーレ2016いよいよ開幕!

現代美術と舞台芸術を同時に楽しめる3年に一度の国際芸術祭、あいちトリエンナーレ。今回は「虹のキャラヴァンサライ 創造する人間の旅」というテーマのもと、国内外から100組を超えるアーティストが集結します。

お得な国際展前売券(普通チケット/フリーパス)絶賛発売中!
チケット詳細はホームページをご確認ください。

問い合わせ先

あいちトリエンナーレ実行委員会事務局
☎052(971)6111 ホームページ <http://aichitriennale.jp/>



お知らせ

Information

8月のスポーツ村イベントガイド

日時	内容	会場
8月12日(金)～20日(土) ・22日(月)～25日(木)	愛知県高等学校野球選手権大会 知多地区予選会	野球場
14日(日) 午前9時～午後4時30分	スポーツ村すこやか町民開放	陸上競技場
21日(日)・28日(日)	愛知スポレク(軟式野球)	野球場
27日(土)	スポーツ少年団 知多地区サッカー大会	陸上競技場

■ 問い合わせ先 阿久比スポーツ村 ☎(49)2500

総合型地域スポーツクラブ「アクティブあぐい」8月の予定

種目	場所	日時
健康体操教室	草木小学校体育館	3日(水)、17日(水)、31日(水) 午後7時30分～午後9時
ヒップホップ ダンス教室	草木小学校体育館(10日) 草木公民館(24日)	10日(水)、24日(水) 午後7時30分～午後8時30分
ヨガ教室	中央公民館 (5日・9日) 草木公民館 (19日・23日)	5日(金)、19日(金) 午後2時～午後3時30分 9日(火)、23日(火) 午前10時～午前11時30分
小中学生 バレーボール教室	草木小学校体育館	6日(土)、27日(土) 午前9時～午後0時30分
小中学生 サッカー教室	板山グラウンド	6日(土)、13日(土)、27日(土) 午前9時～正午
健康教室	ふれあいの森	9日(火)、23日(火) 午後2時～午後3時
吹き矢教室	ふれあいの森	26日(金) 午後1時30分～午後3時
グラウンドゴルフ	草木小学校運動場	21日(日)、28日(日) 午前9時～午前11時
親子ビーチボール バレー教室	草木小学校体育館	4日(木) 午後7時30分～午後9時
アクティブ教室 (フラダンス教室)	ふれあいの森	21日(日) 午前9時30分～午前11時30分

- 非会員の方は、1人1回300円です。今月の「親子体操教室」「小中学生剣道教室」はお休みです。
- どの教室も予約なしで参加できます。(やむを得ず中止になる場合があります。)

大切なお知らせ!!

8月から、健康教室の先生が変わります。それに合わせて、教室の曜日も変わります。健康教室は第2・4火曜日に、吹き矢教室は第2・4金曜日(8月12日は休み)に変更します。なお、両教室とも時間に変更はありません。

バスハイク参加者募集! マイナスイオンを浴びてウォーキング

- 日時 9月4日(日)午前8時15分～
(雨天決行) 草木公民館集合(帰着予定は午後5時ごろ)
- 行き先 静岡県立森林公園
- 定員 20人(先着順)
- 参加費(昼食代込)
(会員)4,500円 (非会員)5,000円
- 申し込み方法 電話で申し込んでください。
- 申込期限 8月19日(金)

■ 申し込み・問い合わせ先 アクティブあぐい ☎090(6617)9101(担当 竹内)
ホームページ <http://activeagui.web.fc2.com/>

●夏休み親子下水道教室の参加者を募集

夏休みの思い出に、下水道の浄化について楽しく勉強しませんか。普段の見学では見ることができない場所も案内します。参加は無料です。

- 日時 8月25日(木)
(1回目)午前10時～正午
(2回目)午後2時～午後4時
- 場所 衣浦西部浄化センター
(半田市川崎町・駐車場あり)
- 対象 小学生とその保護者
(1グループに保護者一人でも可)
- 定員 各回30人程度(先着順)
- 内容 ▽下水道水浄化の話
▽顕微鏡観察 ▽簡易水質分析体験 ▽施設見学など
- 申し込み方法 7月21日(木)午前9時30分から電話で受け付けます。受付時間は平日の午前9時30分～午後4時30分です。
- その他 警報発令時は、各小学校の登校条件により開催を中止します。ご不明な点は、直接問い合わせてください。

申し込み・問い合わせ先

衣浦西部浄化センター ☎(24)6061

ふれあいの森 野外音楽会を開催

楽しい音楽会です。敷物を持ってご来場ください。

- 日時 7月30日(土)午後7時～午後8時30分
- 場所 ふれあいの森中央広場(雨天時は体育室)
- 問い合わせ先
社会教育課社会教育係
☎(48)1111(内1228・1229)



家族や友だちを誘ってお越しください。お待ちしております!

お知らせ

Information

シリーズ 消費生活相談⑦③ 「結婚式」に関する相談

◇事例 (20代男性)

結婚式場の見学で「今日契約すると10万円安くできる」と勧誘され、契約書に署名し、申込金10万円のうち、手持ちの千円を支払った。しかし、その後見学した別の式場の方が気に入ったため、契約から1週間後にキャンセルを申し出ると、解約料10万円を請求された。契約後1週間後のキャンセルに、高額な解約料を支払わなければならないのか。

消費者契約法では、事業者が解約料を定めたとしても、事業者が生じる「平均的な損害の額」を超えた金額は無効となる旨を説明し、今回のキャンセルによって発生した事業者の損害額の提示を求め、解約料の減額を交渉するように助言しました。

その後、相談者から解約料を支払わずに解約できたと連絡がありました。

自ら結婚式場などを訪れて契約した場合、クーリング・オフの適用はありません。日程を押さえるだけのつもりで支払った申込金の返金を求めることは困難な場合が多いです。その場で慌てて契約せず、契約成立時期、解約条件を確認し、他の事業者とも比較検討するなど慎重に判断しましょう。

◎ 消費生活相談 (無料) を行います。ご利用ください。

■日 時 8月10日(水)(毎月第2水曜日)
午前10時～正午、午後1時～午後4時

■場 所 役場2階相談室201

■問い合わせ先 産業観光課商工労政係 ☎(48)1111 (内1226・1227)
知多半田消費生活センター(クラシティ半田3階市民交流センター内、駐車場利用時1時間まで無料)でも消費生活相談を行っています。
月曜日～金曜日(祝日、クラシティ半田閉館日を除く)午前9時30分～午後4時30分 ☎(32)2444

●有害鳥獣駆除を実施するのでご注意ください

猟友会阿久比支部の協力で、農作物被害を抑制するため有害鳥獣駆除(カラス・カワラバト)を、次のとおり実施しますので、ご注意ください。

■実施日時 8月7日(日)、14日(日)、21日(日)、28日(日)のうち、2日間・日の出から日の入りまで

■実施地区 住宅地を除いた町内全域の農地と山林

■駆除方法 散弾銃による駆除

問い合わせ先

産業観光課農政係
☎(48)1111 (内1222)

●豊かな海“三河湾”環境再生推進協議会からのお知らせ

三河湾流域の市町村などで構成する「豊かな海“三河湾”環境再生推進協議会」では、「美しく豊

かで親しめる海」として三河湾の環境再生を進めるために、海に親しむ機会が多い毎年7月の第4水曜日から1週間を「豊かな海“三河湾”環境再生推進週間」と定め、一斉啓発活動を行っています。今年は7月27日(水)から8月2日(火)までです。

■大切な三河湾のために

【魚もすみよい海にしよう!】

▽自分のごみは自分で持ち帰ろう
▽漂着ごみ問題に気づき、考え、行動しよう

【スナメリの住む三河湾に行ってみよう!】

▽三河湾に出かけ自然を体感してみよう
▽各種団体が開催する観察会に参加してみよう

問い合わせ先

豊かな海“三河湾”環境再生推進協議会事務局(豊橋市環境部環境保全課内) ☎0532(51)2390
ホームページ
<http://www.mikawa-wan.jp/>

成年後見制度巡回相談

8月4日(木)

場 所 役場1階相談室101

時 間 午後1時30分～午後4時30分
NPO法人知多地域成年後見センターでは、成年後見制度巡回相談(事前に予約が必要)を毎月行っています。

■問い合わせ先

半田後見事務所(半田市福祉文化会館内)
☎(21)0811

8月の相談

■人権・行政・心配ごと相談

4日(木)、18日(木)

場 所 中央公民館102号室・308号室

時 間 午前9時30分～午前11時30分
※ 電話での相談も受け付けます。

■無料法律相談(事前に予約が必要) 18日(木)

場 所 役場1階相談室101

時 間 午後1時～午後4時

■問い合わせ先

住民福祉課 ☎(48)1111 (内1122)

●ご寄付ありがとうございます

アピタ阿久比店 様

阿久比町へ「環境保全活動のために」と現金26万7,771円をご寄付いただきました。

ピアゴ阿久比北店 様

阿久比町へ「環境保全活動のために」と現金11万8,679円をご寄付いただきました。

編集後記

毎回人気の「子ども用品リユース市」。私も使わなくなった子ども用品をリユースボックスへ。当日、私の出した大物の意外な人気に驚きました。抽選券が入るたびに、自分に1票もらっているように感じ、何だかうれしくなっていました。当選された方の笑顔を見ると、幸せのお裾分けをもらったようで、私にもっこり。もらう側だけでなく、譲る側にもうれしい子ども用品のリユースが、もっと広がればと思います。家には親としてリユース市に出したい物が他にもありますが、なかなか子どもの許可が下りません。っそり出すしかありませんかね。

★プールで元気に遊びましょう!



暑い夏は近くのプールでリフレッシュしませんか。町内4小学校（東部小学校、英比小学校、草木小学校、南部小学校）のプールを一般開放します。子どもから一般まで、どうぞご利用ください。入場は無料です。

- 期 間 7月20日(水)～8月15日(月)
- 時 間 平日・土曜日 正午～午後4時
日曜・祝日 午前10時～午後4時

※ 天候などの理由により、プールの利用ができない場合があります。ご了承ください。

■ 問い合わせ先 社会教育課体育係 ☎(48)1111 (内1228・1229)



阿久比町民憲章

わたしたち阿久比町民は、ここに町民憲章を定め、よりよい町づくりに努めることを誓います。

- ◎ホタル飛びかう、豊かな自然を守ります。
- ◎歴史と伝統を守り、教養を高めます。
- ◎スポーツに親しみ、健康で明るい家庭をつくります。
- ◎オアシス運動をすすめ、笑顔あふれるまちをつくります。
- ◎ボランティア活動に、すすんで参加します。

6月 救急・火災



救急	99
交通事故	7
急病	67
その他	25

火災	1
建物	1
車両	0
その他	0



阿久比町消防団
出動人員 45人

■発行/阿久比町(〒470-2292 愛知県知多郡阿久比町 大字卯坂字殿越50 ☎0569(48)1111)

編集/総務部政策協働課

■阿久比町ホームページ <http://www.town.agui.lg.jp/>
資源を大切に!この用紙は再生紙を使用しています。

目のご不自由な方が広報あぐいを利用できるよう声の広報ボランティア「あいうえお」がCDに音訳録音しています。録音したCDを利用希望者へ無料で送付しています。利用希望者は、下記までご連絡ください。

■問い合わせ先 町社会福祉協議会・ボランティアセンター☎(48)1111 (内1523)